

自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	1590300263		
法人名	社会福祉法人 上越老人福祉協会		
事業所名	グループホーム百寿の家(2ユニット共通)		
所在地	上越市下荒浜843番地		
自己評価作成日	令和6年9月30日	評価結果市町村受理日	

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	https://www.kai gokensaku.mhlw.go.jp/15/index.php?action_kouhyou_detail_022_kani=true&JigyosyoCd=1590300263-006ServiceCd=320&Type=search
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	公益社団法人新潟県介護福祉士会		
所在地	新潟県新潟市中央区上所2-2-2		
訪問調査日	令和6年11月26日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

5類となり少しづつ地域の行事の再開や交流の機会が戻りつつあり近隣の小・中学校の運動会の見学や地域の防災訓練への参加。お祭りなどにも声をかけていただいたり、運営推進会議の機会に施設の防災訓練の様子を見ていただくことや中学生の「夢チャレンジ」や介護実習生の受け入れ、認知症実践者研修の講師なども行い地域との交流を意識的に持つようにはしています。「安心して自分らしく生活できるように支援します」「地域の方々とふれあい、ともに笑顔で暮らせることを目指します」という基本理念を踏まえ、人権擁護の観点から現在のサービスが支援者本位になっていないか。スピーチロックはないか。行動制限(センサー活用)の見直しなど定期的に話し合い、確認しながらすすめています。医療機関は協力病院だけにとどまらず隣接する内科や薬局にも協力いただき、予防接種や大きな病院への紹介状、感染症のチェック、服薬の形状変更や一包化など相談させていただくことで、ご家族の安心にもつながっているようです

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

○地域に根差した事業所

事業所の周辺には様々な施設が隣接している。内科や調剤薬局とは、感染症のチェックや予防接種の協力の協力関係もあり、利用者の薬の一包化など健康相談に乗ってもらっている。事業所前の道路は小・中学校の通学路になっており、道行く子供たちが手を振ってくれたり、元気に挨拶してくれることが日課となっている。元気をもらえることが利用者の楽しみになっている。隣接の神社は、利用者の散歩コースにもなっており、地域の方と挨拶を交わす、畑の様子を尋ねるなど、「地域の方々とふれあい、ともに笑顔で暮らせることを目指します」の理念どおりに近所に溶け込み、地域に根差していることが窺える。感染対策をしながら、地区の防災訓練へ参加したり、学校の運動会の見学など、地域との交流の機会が増えてきている。今年は中学校の「夢チャレンジ」を受け入れたり、運営推進会議を対面で開催し情報交換の場を広げている。

○自分らしく生活できる支援

管理者、職員は「住み慣れた地域でその人らしく生活すること」を念頭に、一人ひとりの馴染みの暮らしを大切にしながら、施設での生活の中で活かせるよう働きかけをしている。畑での野菜づくりや料理の下ごしらえ、皮むき、お茶入れ、茶わん拭き、掃除など出来ることを役割として職員と共に行い、任せることでやりがいに繋げている。また、同じ日課や行事でも、つる棟・かめ棟では微妙な違いがあることが判り、利用者や職員の個性が垣間見れるのである。2つの大家族(ユニット)が楽しく、安心して生活しているのである。職員は、『まずは受け入れて、寄り添うことを大切にしている』『自分らしく安全・安心に過ごしてもらうことが大事』など、個々にポリシーをもっており、これも管理者が常日頃から職員と基本理念を共に共有すること、そして利用者本位の介護についてを定期的に話し合い確認していることから窺える。